

第54卷・第1号 平成18年1月1日発行

牧草と園藝

1月号
2006



謹賀新年



平成18年の新春を迎え、皆様のご健勝と、ますますのご繁栄を心から祈念申し上げ、併せて本年も相変わませぬご愛顧と、お引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

昨年わが国経済は、企業収益の回復、民間設備投資の増加、個人消費の伸びなどにより株価も上昇に転じ、緩やかながらも回復へ向かい始めました。一方で原油価格の高止まりもあり、不透明な状態が続いております。

畜産業界におきましては、BSEへの対応策として、平成17年4月からの養牛用飼料完全分離生産供給の義務化に向け、各社とも設備の増強や受託製造の提携を急ピッチで進めました。昨年発生した鳥インフルエンザがアジア、欧州で流行の兆しや、アメリカからの牛肉の輸入再開などこれらの影響が日本の畜産業界にどのような形で現れるのか懸念されるところであります。

今年は世界貿易機関（WTO）の多角的通商交渉（ドーハ・ラウンド）の最終合意の期限であります。交渉結果如何では農産物の大幅な関税引き下げを迫られ、生産効率の向上によりコスト競争力を高めるなど一層の努力が求められます。

このような状況の中で弊社は、「健土健民」の思想を企業理念とし、グループ企業全体として、企業行動基準の徹底を図り、「安全・安心」を基本とした品質管理を実施し、環境条件に適合した飼料作物の開発と販売、低コスト生産を可能とする優良野菜種子の開発と販売。より安全性を求めた乳牛用・肉牛用配合飼料の研究と製造・販売、未利用資源や副産物を活用したTMウェット飼料の研究と製造・販売。微生物を利用した乳酸菌製剤や天然素材抽出物を主原料とした植物成長剤の販売、ゴルフ場向けに低農薬管理を実現した芝生種子（CY2）の開発・販売。生活に潤いを与える花卉・ガーデニング用資材の販売、大型緑化工事的设计・造成施工・維持管理の請負、など農業分野に留まらず幅広い分野でご利用いただける数多くの商品を取り揃え、皆様のご用命をお待ちしております。

「お客様第一主義」のもと、これからも鋭意研究に励み、生産コストの低減、生産物の高付加価値化に役立つ商品の提供を続け、更に皆様のお役に立つ様、役職員一同努力してまいりますので、今後ともよろしくご支援ご鞭撻の程お願い申し上げます。

新年を迎えるにあたり、皆様のご健勝と益々のご繁栄を心から祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

平成18年 元旦

雪印種苗株式会社

代表取締役社長 掛村 博之